

写

防 第 161 号

平成 22 年 10 月 18 日

新潟県原子力発電所の安全管理に関する技術委員会

座長 鈴木 賢 治 様

柏崎市長 会 田 洋

柏崎刈羽原子力発電所 5 号機の設備健全性・耐震安全性の評価について（要望）

柏崎刈羽原子力発電所に対する県民の安全と安心を図るため、これまで貴委員会が行ってきた安全確認作業について深く敬意を表するものです。

当市においては、これまで新潟県中越沖地震後の柏崎刈羽原子力発電所各号機の運転再開に当たって、国の評価を尊重すると共に、貴委員会の判断を重要なものとしてまいりました。

今般、柏崎刈羽原子力発電所 5 号機の運転再開に関して、2 つの小委員会において県民の視点に立った十分な議論が行われたものと評価しています。

しかしながら、これまで原子力安全・保安院並びに東京電力による住民説明会、柏崎市議会への説明、市民団体から市長への申し入れなどが行われましたが、その中では下記のようないくつかの懸念も提起されております。

つきましては、これらの点について小委員会での議論を踏まえ、貴委員会において十分な検討の上、評価していただくよう要望します。

## 記

### 1 原子炉建屋、タービン建屋の鉄筋コンクリート壁（ひび割れ）の評価について

- ・ 5 号機タービン建屋における貫通の可能性のあるひび割れの建屋健全性への影響について
- ・ 地震により鉄筋コンクリート壁に発生したひび割れ幅の評価基準値 1 mm 及びエポキシ樹脂による補修の妥当性について
- ・ 解析で用いられるコンクリート強度の評価で、設計強度でなく、実強度を採用していることの妥当性について

2 配管のスプリングハンガー等の指示値のずれについて

- ・配管の自重を支えるスプリングハンガー及びコンスタントハンガーにおいて地震後に指示値が目安値を超えるなどしていることから、配管に塑性変形が生じているのではないかと懸念について

3 原子炉格納容器スタビライザの耐震強化について

- ・原子炉格納容器スタビライザの耐震強化方法（ストッパの追設、フランジの溶接）の妥当性について

担当：市民生活部防災・原子力課

電話 0257-21-2323